

## 阿南市水防団が参加します！

(平成20年度 吉野川・那賀川合同水防演習の実施について)

平成20年5月25日(日)に吉野川大橋下流・南岸河川敷において、「吉野川・那賀川合同水防演習」を実施します。

近年大きな災害が発生しており、広域的な連携が必要となっているため、水系を越えた水防活動として、吉野川と那賀川の水防団が、初めて合同訓練を実施します。

今回の演習では、吉野川で大規模災害が発生したという想定で、応援要請をうけた阿南市水防団20名が吉野川で「月輪工」と「改良積み土嚢工」を実施することとなっています。

演習会場では、水圧の強さを理解するため「水没ドアの開閉」訓練を実施します。訓練参加者が実施した後は、「水中歩行訓練」とあわせ、一般の方も体験できます。

また、実施訓練の状況を間近で一般の方にご覧いただくため、堤防の堤天付近に観覧席を設置しております。

そのほか、水防工法体験、ロープワーク講習、降雨体験、地震体験、土石流シアター等いろいろな体験が可能です。

### 【記者の皆様へ】

水防演習当日の取材につきましては、広報担当者が対応いたしますので、会場内の「受付・案内」テントまでお越しください。

### ■川の防災情報 (<http://i.river.go.jp>)

どなたでも「川の防災情報」の雨量・水位情報を手軽に携帯電話から入手できますのでご利用ください。

平成20年 5月20日(火)

国土交通省四国地方整備局

那賀川河川事務所

### — 問合せ先 —

国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所

電話 (0884) 22-6461

副所長 藤岡 康男 (内線204)

管理課長 岡林 福好 (内線331)

## 【参考資料】

本局：記者提供資料

# 平成20年度 吉野川・那賀川合同水防演習の実施について

水防演習を円滑に行い、洪水による水害の発生を未然に防止するため、国土交通省・徳島県・徳島市をはじめとする水防管理団体、地域住民の方等の関係者が「水防工法の習得、情報伝達、住民避難、人命救助」等の水防訓練を行う「平成20年度 吉野川・那賀川合同水防演習」を実施しますのでお知らせします。

この演習をとおして、実際の洪水に備え、演習の参加者、地域の住民や見学者の皆さんに水防活動の重要性を再認識してもらうことで、水防意識の向上を図ることを目的にしています。

演習は、吉野川で洪水が発生するとの想定に沿って、水防情報等の伝達、水防団等による水防工法の実施訓練、地元住民の皆さんによる避難体験、ヘリコプターによる災害調査や救助訓練、ライフライン復旧訓練等の総合的な現地実施訓練です。

また、見学者の皆さんが参加できる土のう作り、ロープワーク、家庭でできる水防工法の体験コーナーも設けます。

演習参加は、40団体800人、見学者は約2,200人が見込まれており、総3,000人を予定しています。

### 【演習日時・場所】

日 時 : 平成20年5月25日(日) 9:00~12:00

場 所 : 徳島市住吉四丁目地先(吉野川大橋下流南岸河川敷)

\* 当日の気象条件・地震の発生等により中止になる場合があります。

### 【共催】

国土交通省四国地方整備局・徳島県・吉野川下流水防連絡会、那賀川水防連絡会

平成20年5月19日

国土交通省 四国地方整備局

— 問い合わせ先 —

国土交通省四国地方整備局

河川部河川管理課長補佐 : 小倉 清紀

☎087-851-8061 (内線 3752)

地域防災へ  
みんなので力をあわせよう。

自らの安全は自ら守る「自助」  
地域住民が協力して守る「共助」  
行政機関や公共企業などが守る「公助」

あなたにできる「備えと行動」を学びましょう

平成20年度  
吉野川・那賀川合同  
水防演習



5月は水防月間です。

日時 **5月25日(日)** 午前9時～12時  
平成20年 雨天決行(出水時は中止)

一級河川吉野川水系 吉野川  
場所 **吉野川大橋下流 南岸河川敷** (徳島市住吉町4丁目地先)

■共催  
国土交通省四国地方整備局、徳島県、吉野川下流水防連絡会、那賀川水防連絡会

■後援  
全国水防管理団体連合会、(社)日本河川協会、(財)河川情報センター、(社)四国建設弘済会、(財)徳島県消防協会、(社)徳島新聞社、朝日新聞徳島総局、毎日新聞徳島支局、(株)読売新聞社徳島支局、(株)産業経済新聞社徳島支局、(株)日本経済新聞社徳島支局、(株)時事通信社徳島支局、(社)共同通信社徳島支局、NHK徳島放送局、四国放送(株)、ケーブルテレビ徳島(株)、国府町農事放送農業協同組合、(株)テレビ鳴門、(株)ケーブルテレビあなん、徳島県南メディアネットワーク(株)、ケーブルネットおえ、徳島中央テレビ(株)、石井町有線放送農業協同組合、(株)ひのき、エアテレビ(株)、上板町有線テレビ(株)、(株)エフエム徳島、エフエムびざん

■参加機関  
徳島地方気象台、陸上自衛隊第14旅団、陸上自衛隊中部方面航空隊、徳島県警察本部、徳島東警察署、徳島市、鳴門市、阿南市、吉野川市、阿波市、石井町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、各市町水防団(消防団)、徳島市住吉・城東地区自主防災会、吉野川市自主防災組織、石井町自主防災組織、板野町自主防災組織、徳島市消防局、鳴門市消防本部、阿南市消防本部、徳島中央広域連合消防本部、板野東部消防組合消防団、板野西部消防組合消防本部、名西消防組合、徳島市婦人防火クラブ連合会、四国地方防災エキスパート、日本赤十字社徳島支部、徳島県赤十字バイク奉仕団、徳島市地区赤十字奉仕団、国立大学法人徳島大学、徳島県教育委員会(徳島県立徳島商業高等学校)、徳島市教育委員会(徳島市沖洲小学校)、(株)NTT西日本 徳島支店、(株)NTTネット四国 徳島事業所、(株)NTTファシリティーズ 徳島支店、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ四国 徳島支店、四国電力(株) 徳島支店、(株)四電工 徳島支店、NHK徳島放送局、(社)徳島県建設業協会

水防ひとくちメモ **家庭でできる簡易水防工法**

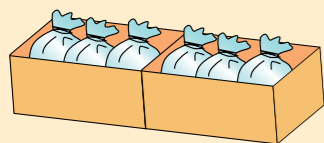
1 **ごみ袋を使った水防工法**

2重にしたごみ袋に水を入れ、家の出入り口などに並べることにより、水の浸入を低減させます。



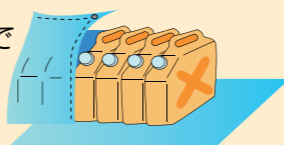
■応用

ダンボール箱を併用するとごみ袋が流されにくくなります。



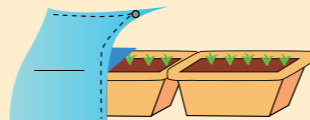
2 **ポリタンクを使った水防工法**

水を入れたポリタンク等をシートで包み、水の浸入を低減させます。



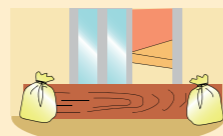
■応用

土を入れたプランターを利用すれば、さらに水への抵抗力が増します。



3 **木の板を使った水防工法**

木の板などを土のうで固定するだけでも、水の浸入を低減することができます。



■お問い合わせ

国土交通省四国地方整備局  
**徳島河川国道事務所**  
徳島県徳島市上吉野町3丁目35 TEL (088) 654-2211  
ホームページ <http://www.toku-mlit.go.jp>  
**那賀川河川事務所**  
徳島県阿南市領家町室内 TEL (0884) 22-6461  
ホームページ <http://www.skr.mlit.go.jp/nakagawa/>

携帯からわかる河川情報  
<http://i.river.go.jp/>

**川の防災情報**





# 見る! 体験! 学ぶ!

台風による洪水を想定して、刻々と変化する状況に従って水防活動等を進行していきます。



土のう作り体験



ロープワーク体験



水防工法体験

**1** 8:45～9:25

8:45 オープニング  
9:00 開会式

**2** 9:25～9:40

台風が近づいてきました。各機関は万全の体制と準備を整えています。

水防工法(準備工)

**3** 9:30～10:10

強い雨が降り続き、はん濫注意水位に達しました。浸水が始まり被害が発生しています。また孤立者の救助活動も実施されます。

情報伝達訓練  
排水門操作訓練  
河川巡視  
水防工法(堤防斜面の崩れ対策工)  
上空調査(ヘリコプター)  
人命救助訓練(ポート・潜水士)  
報道訓練  
ライフライン復旧訓練  
被害調査(ヘリコプター・バイク)  
内水排除訓練

**4** 10:10～10:50

吉野川の水位が上昇し、避難判断水位を超えました。避難勧告を発表し、住民は避難を始めました。けがが発生し、応急医療が実施されます。

情報伝達訓練  
避難所開設  
避難勧告・避難訓練  
現地救護所開設・  
医療器具輸送訓練  
ライフライン復旧訓練  
食料供給訓練  
河川巡視  
水防工法(漏水対策工)

**5** 10:50～11:20

吉野川の水位がさらに上昇し、はん濫する恐れがあります。水防班は水防活動を行います。また、自衛隊が派遣され、孤立者の救助にあたります。

情報伝達訓練  
上空調査(ヘリコプター)  
人命救助訓練(ヘリコプター)  
河川巡視  
水防工法(越水対策工)  
報道訓練  
危険箇所監視(衛星通信車)

**6** 11:20～11:40

小雨になり、吉野川の水位も下がり始め、警報も解除されました。

情報伝達訓練  
河川巡視  
水防工法視察

ロープワーク講習  
音楽演奏

**7** 11:40～12:00

11:40 閉会式

## 参加者が体験して学ぶ

浸水時を想定した水中歩行訓練、土のう作り、ロープワークなどの体験コーナーや色々な展示コーナーがあります。

## ドキドキ体験スタンプラリー

- 土のう作り体験 ●簡易水防工法体験
- ロープワーク体験 ●地震体験
- 水防工法体験 ●降雨体験
- 土石流 3Dシアター ●土石流 3Dシアター
- 水中歩行・水没ドア体験

上記赤色の3コーナーと青色のうち1コーナーを体験された方は受付にて記念品をうけとって下さい。



## 展示車両・展示コーナー

- 各種災害対策車 ●パネル展など

## 会場内でのお願い

- 演習中は危険ですので、観覧席など定められた場所より見学してください。
- 演習場所には入らないでください。また演習車両には注意してください。
- 観覧席は禁煙です。喫煙については会場内の所定の場所をお願いします。
- 場内にはゴミ箱を設置しています。ゴミの分別をお願いします。
- 体験コーナーでは、担当係員の指示に従ってください。
- 駐車場で盗難・事故等については一切責任を負いません。

